

Ⅶ 天底小学校の学力向上推進計画

1 目 標

児童一人一人に確かな学力などの生きる力をはぐくむ

2 方 針

- 「基本的な生活習慣の形成」を基盤として、「確かな学力の定着」「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」に係る事項についての各取組をバランス良く充実させていく。
- 小学校の各学年で身に付けるべき内容を確実に定着させる「学年のたすき」取組の充実を図る。
- 「教師の指導力」「家庭・地域の教育力」「学校の経営力」の三者の相互連携によって、子どもの「生きる力」をはぐくんでいけるよう、日常的な取組を推進する。
- マネジメントサイクルに基づき、実効性のある学力向上対策の取組を推進する。

【 学力向上主要施策「学力向上推進プロジェクトの基本的な考え方」 】



3 取組の重点

「授業改善6つの方策」を共通実践する

方策1：めざす授業像の共有

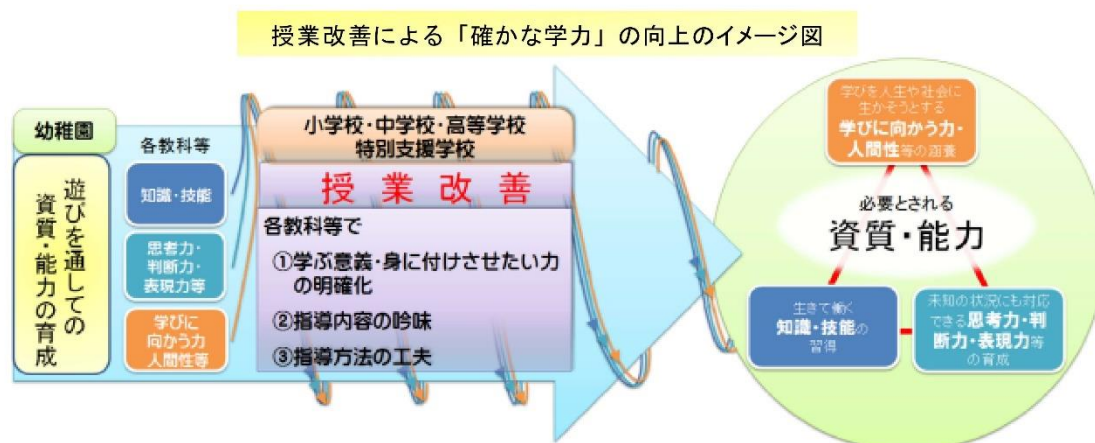
方策2：教材研究の充実

方策3：学力向上マネジメントの推進

方策4：学習を支える力の育成

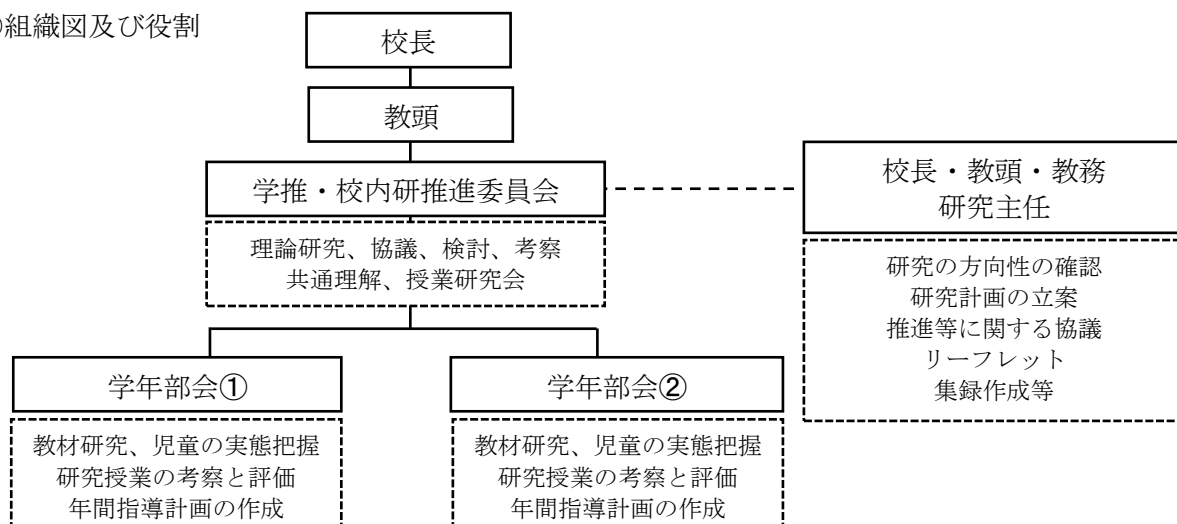
方策5：集団づくり・自主性を高める取組の充実

方策6：教育行政による効果的な支援体制の構築



4 推進体制

○組織図及び役割



5 学力推進の取り組み 一事徹底事項『 授業における基本事項の徹底 』（週案に記載）

共通実践事項（学期始め、終わりに振り返りを行う）

- 未来を拓く「夢ファイル」
 - ・将来の目標、夢を持たせ、めあてや目標の達成に向けて毎日努力する事の大切さを学ぶ。
(キャリア教育との連携を図る。)
- がんばりノート
 - ・自分の将来の夢やめあてや目標を達成するための取り組みと位置付け、夢ファイルと連携する。
 - ・授業と連動した課題の与え方を工夫する。(予習や振り返りの学習)
- 弁当の日
 - ・食の大切さを理解し、感謝の気持ちを育成する。
 - ・家庭科の時間等、食育と連携した実践にする。
- 朝のジョギング
 - ・継続する意識を高め、健康と体力の向上を目指す。
- たてわり班活動
 - ・異年齢交流の場として、ボランティア活動及び勤労の意識を培う。
- 朝のあいさつ運動
 - ・集団生活の中でのコミュニケーションの能力を育成する。
- 朝の音読
 - ・教科書をスラスラ読めるようにする。
- 読み聞かせ
 - ・読書に対する興味関心を高め、読解力を高める。
- 歯みがきタイム
 - ・むし歯0を目指し、歯みがきの習慣化を図る。
- 辞書引き学習
 - ・自ら進んで辞書を引く習慣を身につけさせる。
 - ・授業の中でも活用し、学習活動を効果的に進める力を育成する。
- ぼくの主張・わたしの意見箱
 - ・新聞への意見投稿をすることで、新聞に興味関心を持ち、書く力や表現力の育成する。
- ONIE
 - ・授業や学習の中で新聞を利用し、読解力、表現力、社会性を育成する。
- 漢字検定・算数検定
 - ・正しい漢字を身につけ、文章力の向上を図る。
 - ・1年に2回の漢字検定を実施し、当該学年の漢字定着につなげる。